

昭和55年8月26日第三種郵便物認可

平成8年2月10日発行（毎月1回10日発行）

ともえ



函館商工会議所
創立
100周年



元町公園・冬（はこだて冬フェスティバル）

No. **171** 函館商工会議所報
1996 — 2月号

のびゆく地元のお手伝い……

ゆたかな夢を大きく育てる。

みなさまの



函館信用金庫

本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本店	函館市豊川町15番20号	TEL 22-1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42-3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23-6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51-1711(代)
ばんだい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41-6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生町2丁目4番24号	TEL 73-2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52-0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84-2111(代)
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26-3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字木町392番8	TEL 65-2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51-5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2-3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57-1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5-5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53-5521(代)			

Lhくみのローン

手続カンタン
スピード融資

目的ローン

マイカーローン

ビジネス・オート
ローン

★詳しくは窓口へ
お問い合わせ下さい。



・コミュニティバンク・

函館商工信用組合

本店 函館市千歳町9の6 ☎(代) 23-2101

- 湯川支店 ☎57-0572(代)
- 上磯支店 ☎73-2308(代)
- 美原支店 ☎46-9121(代)
- 十字街支店 ☎26-5544(代)
- 花園支店 ☎55-2110(代)
- 富岡支店 ☎43-1311(代)

函館商工会議所会員の皆様へ FAX 特別価格にて提供!

月々わずか1,900円でFAXがつく!

函館商工会議所

この度函館商工会議所では会員サービス事業の一環として、会員企業の皆様に経営に役立つ最新情報や、会議所の事業活動などいち早くお知らせすべく、FAXによる情報サービスを行っております。

本所では、多くの会員の皆様にFAXサービスをご活用いただきたく考えております。つきましては、FAX未設置並びに買い換え予定のある会員の皆様に、下記特別価格で機器を斡旋いたしますので、是非この機会にご検討下さいますようお願い申し上げます。

記

NTT てんえもん212



販売価格62,000円+取付工事費13,000円=75,000円
取付工事費は商工会議所が負担します。△13,000円
計62,000円

FAXだけじゃ物足りない、
留守録&ハンディコピー
もついたB4ファクス
FAX・電話機自動切替機能付

更に会員斡旋特別価格 **36,800円** (消費税別)
★割賦の場合 月額1,900円(23回払い)

NTT てんえもん214CL



販売価格78,000円+取付工事費13,000円=91,000円
取付工事費は商工会議所が負担します。△13,000円
計78,000円

コードレス電話機がついて
留守録機能も当然搭載、
超スグレモノB4ファクス
FAX・電話機自動切替機能付

更に会員斡旋特別価格 **54,800円** (消費税別)
★割賦の場合 月額2,820円(23回払い)

なお、上記以外のNTT・FAXについてもご相談に応じます。

注) 従来のご使用回線で電話とFAXを共用する場合は、回線基本料金は変わりません。

新たにFAX回線を敷設する場合は、別途新規加入料が必要となります。

お申し込みは商工会議所会員課 電話23-1181



視点

会議所のうごき

2〜7

・全道専務理事・事務局長会議ほか/所得税の確定申告スタート/自由市場再建へ本所の取り組み/部会・委員会報告/婦人会新年会/海の日を祝う会設立/コミュニティ航空整備へ向け/最低資本金PR/函館コンベンションビュロー/新会員をご紹介下さい/事務局日誌

調査レポート

9〜11

・地域の景気 金融経済概況十二月
・函館地域の経済動向 七年度第3四半期
・市内第一種大規模小売店舗売上高十二月
・共済推進コーナー

ティータム

12

アドバイスコナー

13

・中小企業のためのマルチメディア活用法2

Q&A

14〜15

・みんなの相談室 税務・労務相談

インフォメーション

16〜17

18〜20



◇今月の表紙

十四日まで開催されている第十一回は、こたて冬フェスティバル。函館の冬のイベントとして定着した冬フェスも、リニューアルして二回目を迎える。

エンジェルドルと浮き玉キャンドルが西部地区の街並みを優しく照らし、市民や観光客を楽しませてくれる。

視点

この度、民間のシンクタンクでは、ロシアサハリン州の石油開発が北海道へもたらす経済効果について、その調査結果を発表した。

この中で、「函館での後方支援基地形成について「実現の可能性が高い」との見通しを示した。

調査結果によると

① ユジノサハリンスクとわが国唯一の国際定期航空路が結ばれていること。

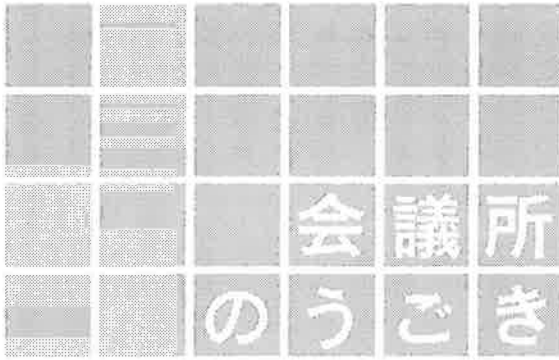
② 造船、食品、機械製造業などの技術集積があること。

③ 港湾の大型化が進んでいること。
などから、他地域の条件と比較しても可能性が高いとしている。

一方で高度技術集積や、港湾機能充実、航空ネットワークの整備などの課題もあげられ、積極的な取り組みの必要性を強調している。

本所では、すでにサハリン特別委員会や、ワーキング組織としてサハリン研究会の設置、もちろん国際交流委員会との連携は必要であるが、今回の調査結果をみても、各種部会委員会とのつながりを痛感したところである。

今日まで、他地域に先駆け積極的に取り組んできたこのプロジェクトに対し民間のシンクタンクから評価をいただいたところであり、今後はこの報告をベースに、後方支援基地実現に向けて経済界、行政が一体となって取り組んで行かなければならない。



全道会議所専務理事・事務局長会議等 函館で開催

去る一月二十六日、湯の川グランドホテルを会場に、全道各地商工会議所から四十一人の専務理事・事務局長が出席して、商工会議所を取り巻く諸問題について、真剣な討議がなされました。

当日は、北海道商工会議所連合



議長を務める平原専務理事

会（道商連）の第三十六回運営委員会をはじめ、第六十三回全道商工会議所専務理事・事務局長会議、さらには平成七年度商工会議所北海道ブロック会議などが相次いで開催されました。

まず、道商連運営委員会では、

- 一、平成八年度事業方針について
 - 二、会費徴収方法について
 - 三、第四十六回全道商工会議所大会について
 - 四、第三十一回北海道・東北商工会議所連絡会議について
 - 五、次回全道商工会議所大会開催地について
 - 六、諸行事予定について
 - 七、その他
- について協議され、冒頭行われた道商連五十周年記念事業特別委員会では、正副委員長の選任が行われ、本所平原専務理事が副委員長に選任されました。また、平成八年度第四十六回全道商工会議所大会開催地を滝川市に、さらに、次

回大会を函館市に決定するとともに、第三十一回北海道・東北商工会議所連絡会議を室蘭市で開催すること等、いずれも原案の通り了承されました。

次に行われた専務理事・事務局長会議では、道商連湖北専務理事の挨拶の後、北海道通商産業局石井商工部次長、北海道商工労働観光部佐藤次長から、それぞれ施策の説明がなされた後、議事に入り、開催地会議所の本所平原専務理事が議長となり、運営委員会です承された事項について協議がなされた結果、いずれも原案のとおり決定されました。

また、平成七年度商工会議所北海道ブロック会議では、日本商工会議所西川常務理事から商工会議所をめぐる当面の諸問題について説明がなされ、活発な論議が交わされ終了しました。

その後、懇親会が行われ、本所高野副会頭から地元商工会議所を代表しての歓迎挨拶がなされ、有意義かつ盛会裡のうちに終了しました。

所得税の確定申告スタート

相談は予約制です

平成七年分所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日(土・日曜日を除く)までです。



本所中小企業相談所では、この期間中通常の相談業務の他に「函館地区税務指導所」を設置し、納税相談をお受けしています。決算や申告に関することにつきましてはお気軽にご相談下さい。なお本所での確定申告のご相談はなるべくお待たせしないように「完全予約制」としておりますので、お早目に電話などで予約されて定められた日時にお越し下さるようお願い致します。また、お知り合いの事業主の方で本所で決算・申告の相談をお受けになりたい方、経理、税務等に

関する指導をお受けになりたい方がおられましたらいつでもご連絡下さい。

(☎二三一一八一、中小企業相談所)

納税相談にお持ちいただく書類は次のとおりです。

- 。税務署から送付された決算書及び確定申告書用紙
- 。生命保険料、年金保険料、損害保険料控除証明書

自由市場再建へ向けて説明会開催

昨年十二月三十一日未明の火災により焼失した、函館自由市場協同組合の復興に係る対応を協議するための役員説明会、組合員説明会が、去る一月十一日、十二日の両日にわたり開催されました。

会合では、復興に係る具体的再建案が三案示され、組合として早急に検討の上、再建策の一本化を決定してもらいたい旨の要請がなされました。

また、新店舗への参加意向等組合員個々の実態を把握するために、個別ヒアリング調査を実施する事

。国民健康保険料及び国民年金の支払額がわかるもの

。源泉徴収票

。印鑑

。平成七年分の帳簿、領収書等



とし、一月十七日から十九日迄の三日間にわたり、新川町会館にて、本所、市、道中央会の職員がそれぞれはりつき、事業の概要、被害状況、資金借入希望の有無等についてのヒアリング調査を行いました。

本所では、今後とも行政、関係機関との連携を図りつつ、市場の復興に向け、全面的に支援していく事としておりますので、お気軽にご相談下さい。(問合せ先・函館商工会議所中小企業相談所、☎二三一一八一)

部会・委員会報告 二月

●サハリン特別委員会 サハリン研究会合同会議

サハリン特別委員会・サハリン研究会合同によるサハリン州行政職員との懇談会が一月九日に五島軒駅前店で開催されました。

懇談会には、北海道の招へいで来函したサハリン州行政府のカーチエルヌイ国際対外経済関係部第一次長およびバプロワ大陸棚鉱物資源開発局次長が出席し、本所の若林担当相談役はじめ二十一人の委員・会員とサハリン大陸棚の石油・天然ガス資源開発プロジェクトの状況について懇談を行いました。

席上ロシア側から、昨年成立したPS法は外国企業にとって不利な修正はあったが、基本的には大きな障害とはならないことから、プロジェクトへの協力とともに、州政府が取り組むインフラ整備等への積極的参加が提案されました。

また、去る一月二十四日に本所会議室でサハリン研究会を開催し、姉妹つきん総合研究所がとりまとめた「石油資源開発後方支援基地形成がもたらす経済効果及び函館市の発展方向と課題」について、同所担当者から説明を受けました。

●国際交流委員会

去る一月十一日国際交流委員会が、五島軒駅前店において小笠原担当副会頭、西野委員長ほか各委員が出席し開催されました。

会議では、先に函館市で策定した「函館市国際化推進構想(案)」について担当部である企画部の佐藤次長・和田国際交流課長から説明を受けた後、サハリン石油・天然ガス開発プロジェクトの現況や、国際交流都市としての函館港の整備等について活発な質疑応答が行われました。

また、説明会終了後平成八年度

の事業計画について協議を行い、今後とも委員会として国際定期航路の整備・拡充等について積極的に取り組んで行くことになりました。

本所婦人会 新年懇親会を開催

去る一月十一日、本所婦人会新年懇親会が湯の川温泉・花びしホテルにおいて開催されました。

当婦人会は、会員相互の連絡提携を図るとともに、婦人の立場から商工業の改善発展と商工会議所



の組織強化に寄与することを目的として活発な事業活動を展開しておりますが、恒例の新年会では、神本会長・松本会頭の挨拶で始まり、連日特訓の踊りの披露やビンゴゲームで、会場は終始爆笑と拍手喝采で一段と盛り上がり、懇親を深め、盛会裡に終了しました。

海の日を祝う会設立総会 会長に松本会頭

今年より七月二十日は「海の日」として国民の祝日となりますが、函館では港湾関係団体が中心となり「海の日を祝う会」が設立され、去る一月三十一日に発足総会を開催、本所松本会頭が会長として選任されました。

海の日を祝う会は、函館が海の記念日の制定に際しゆかりの地であるということから昭和十六年より活動してきた前身の「函館港海の記念日会」を発展的に継承し、「海の日を祝う会」の祝日制定の趣旨をふまえ、より一層の海事思想の普及と海事振興、海の記念日の周知や広報、慶祝行事の実施を目的に活動していく事となっています。

'96「コミュニーターフェア」 デモフライト搭乗記

北海道コミュニーター航空推進協議会主催による'96コミュニーターフェアが、一月二十九日から開催されました。その一環としてデモフライトが行われ、当日コミュニーター機が函館から旭川へ向けて出発しました。

二日目、旭川ではコミュニーター航空シンポジウムが行われ、「コミュニーター航空の実現をめざして」とのテーマで、北大工学部佐藤馨一教授他四名をパネリストに迎え、約三百名が参加しました。この中では「コミュニーター路線実現への具体的プラン」や「採算性の問題」等について活発な意見が出されました。

三日目、コミュニーター機は鹿児島・熊本県での視察会参加のため、帯広・釧路を経由後、参加者十八名を乗せ鹿児島へ向かいました。

四日目からは視察会が始まり、一行はまず鹿児島空港を訪れ、空港内にある飛行機格納庫やパイロットのトレーニング施設等を見学しました。続いて日本エアコミュニ

ーター株式会社を訪問、西日本地域のコミュニーター航空の現状と将来計画等について説明を受けました。

五日目は熊本県に現在建設中の天草空港を訪れ、建設予定の施設や工事の進捗状況を見学しました。また担当者からは天草空港の必要性については、交通利便性の低さなど同地区と県内他地区との地域格差を挙げ説明がなされました。以上で視察会を終え、参加者各々がコミュニーター航空の考察を深め、翌日全員が帰路につきました。



最低資本金、近づく猶予期限

平成3年4月の改正商法等施行によって、「最低資本金制度」が導入されましたが、その猶予期限が残り2カ月足らずに迫っています。

この最低資本金に達していない会社は、猶予期限の平成8年3月31日までに株式会社で1,000万円、有限会社で300万円を満たす必要があります。達成できない会社は、みなし解散がなされ会社組織として維持・存続ができなくなります。

「みなし解散」になると、法人としての通常の営業活動はできなくなり、銀行取引は困難になります。また、許認可業種では免許が取り消され、事業ができなくなるなど大きな問題の発生が予想されます。

「解散」に追いこまれないように、一日も早く増資あるいは組織変更等の手続きをして下さい。タイムリミットは平成8年3月31日です。

《対応はお済みですか？》

本所未加入の事業所をご紹介下さい

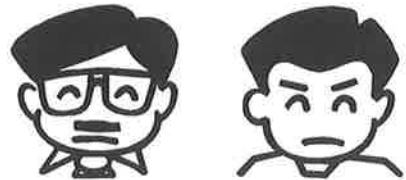
新入会員募集!!

このような方はいませんか？

税務・経理・労働など経営全般について相談できる機関をお探しの方
運転資金や設備資金など低利の融資制度を活用したい方
生命共済や特定退職金など充実した福利厚生制度導入をお考えの方

本所では現在、新入会員の加入募集運動を実施しています。
会員の皆様のお取引先やお知り合いの方で、まだ、本所に未加入の事業所がございましたら、是非ご紹介下さい。ご一報いただければ本所職員がお伺いいたします。また、ご紹介いただいた事業所が本所会員になられた場合には、ご連絡いただいた会員の皆様にも粗品を贈呈させていただきます。

入会資格 本所地区内で6カ月以上営業されている
商工業者の方なら、個人法人、業種は問いません。



★ご利用されていますか？FAXサービス★

これを期に是非FAX端末の導入を！

本所では昨年秋よりFAX設置2700件の会員事業所向けに毎月1回FAX情報をお届けしております。FAX情報では現在以下のような情報を掲載しています。

- ☆会議所の業務案内
- ☆イベント案内
- ☆早期景気観測調査（全国商工会議所調べ）
- ☆函館経済動向主要指標（本所調べ）

その他今後皆様の要望を取り入れながら、ますます充実した紙面づくりをしていきたいと考えています。これを期にFAX未設置の事業所についてもFAX設置をご検討されてはいかがでしょうか。本所では、NTTのご協力によりFAX機器を安価にて斡旋いたしております。なお工事は本所が負担いたします。

★会員登録内容の変更は本所まで連絡を★

事業所や会社で下記事項に変更があった場合は、お手数ですが本所までご連絡下さい。本所の会員データベースは会員台帳や商工名鑑の基礎となります。

- ◎名義・名称変更
- ◎代表者名変更
- ◎住所・電話・FAX番号の変更
- ◎資本金の変更

このページに関するお問い合わせは

函館商工会議所会員課 ☎23-1181まで

コンベンションがもたらす経済効果

すでに「ともえ新年号」でお知らせいたしましたが、昨年12月1日、本所、函館市、国際観光協会、青年会議所等で組織する「函館コンベンションビューロー」を設立いたしました。本所では、各種コンベンションが地域経済に与える影響が大きいことから、事務局を引き受け事業を推進していくこととなりました。

現在ビューローでは、平成8年度からの本格的活動に向けて準備を進めています。コンベンションを成功させるためには、開催地側の全面的バックアップを必要とします。コンベンションといっても種類はさまざまであり、それに応じて協力を要する業種も非常に幅広いものとなります。

コンベンション

1次効果 宿泊、交通、飲食、土産、会議場、観光施設等

2次効果 広告、印刷、写真、建築、土木、電気、ガス、各種卸売業等
農、漁業まで“果てしなく広がる波及効果！”

【コンベンションの主な事業内容】

- ◆誘致 ・ 函館の歴史的特性と観光都市としての優位性を活かした誘致活動
- ◆支援 ・ 会場の手配や関連業者の紹介
・ 情報、各種資料の提供
・ 行政や関係期間との連絡調整
・ エキスカーションの相談、紹介
- ◆広報宣伝 ・ セミナーの開催
・ リーフレット・ガイドブックの作成・配布
- ◆調査企画 ・ コンベンション開催状況の調査

コンベンションビューローをめぐって
函館コンベンションビューロー本格的活動へ向けて

経済をはじめ、文化、学術などあらゆる面で都市全体の活性化をはかるための戦略として、コンベンションは全国的にも注目を浴びています。本ビューローとしてはその重要性を一人でも多くの皆様に理解していただき、いち早く受け入れ体制を整えることが最大の課題となっています。

今後とも企業、団体の皆様方には会員としてのより一層のご協力をお願いいたします。

会員募集

役員

会長 沼崎 弥太郎 (函館商工会議所副会頭)
(社)函館国際観光協会会長
副会長 安井 悟 (函館市助役)
副会長 成澤 茂 (社)函館青年会議所理事長

会費 / 1口1万円で1口以上

連絡先 / 事務局・函館市若松町15-7-61 函館商工会議所内
TEL23-1181・FAX27-2111



事務局日誌

1月

*正副会頭会議

- 10(水) 第32回正副会頭会議
- 24(水) 第33回正副会頭会議

*委員会

- 9(火) サハリン特別委員会・サハリン研究会合同会議
- 11(水) 国際交流委員会

*会議(日商)

- 18(木) 第444回常議員会

*会議(道商連)

- 22(月) 第121回常議員会
第129回臨時会員総会
全道商工会議所会頭会議、懇親会
- 26(金) 第36回運営委員会
第163回全道商工会議所専務理事・事務局長会議
平成7年度商工会議所北海道ブロック会議懇親会
- 30(火) 平成7年度小規模事業指導推進事業等事務打合せ会
全道商工会議所貯蓄・融資制度説明会

*審査会

- 22(月) 第10回小企業等経営改善資金審査会

*諸会議

- 8(月) 函館コンベンションビューロー観光経済会議
- 11(水) 函館自由市場復興にかかる役員との打合せ
- 12(金) 函館市公害対策審議会
函館市社会福祉協議会平成7年度第4回評議員会
函館自由市場復興にかかる組合員との打合せ
- 17(水) 本所婦人会役員会
函館自由市場復興にかかる組合員個別ヒヤリング(～1/19)
函館マルチメディア推進協議会幹事会
函館経済団体協議会
- 18(木) 本所議員会役員会
- 19(金) 北海道通勤用航空推進協議会第14回幹事会
- 22(月) 北海道教育大学教育学部函館校大学改革講演会地域懇談会
所報「ともえ」編集会議
年金共済受託会社説明会
- 23(火) 地域振興フォーラム開催に係る事前打合せ
- 24(水) 平成7年度第1回特別史跡五稜郭跡保存整備委員会
サハリン研究会
函館地区税務指導協議会
- 29(月) みなみ北海道観光連盟平成7年度事務担当者会議
滄海友の会総会
- 30(火) 函館税務署指導員税務研修会
- 31(水) 函館職業能力開発促進センター平成7年度推進会議
(仮称)「海の日を祝う会」発足総会

*講習・催物

- 3(水) 第2回飛騨・美濃・木曾路味と工芸まつり(～1/8)
- 9(火) 函館信用金庫理事長杯第19回函館地区小中学生珠算競技大会
- 10(水) 経営相談
- 16(火) 白色申告記帳義務者決算説明会
- 17(水) 発明相談
中小企業相談所移動相談室
明治生命保険(相)函館支社「女性セミナー」
第51回春夏秋冬函館靴卸協会合同見本市
- 19(金) 白色申告記帳義務者決算説明会
- 23(火) 決算申告セミナー「個人事業主の為の決算・申告と税務調査のポイント」
- 24(水) あおもり・はこだてツインシティ 青森・函館の物産と観光展(～1/29)
- 26(金) 法律相談

*刊行物

- 10(水) 所報「ともえ」新年号 No.170
平成7年度函館市における賃金指標

*相談・診断

金融 65 税務 218 経理 8 経営 91
労働 0 取引 0 その他 1 合計 383

*貸室

8

*文書受信

164 発信 9

*検定・大会

- 28(日) 平成7年度第4回4級ワープロ技能検定試験
- 30(火) 平成7年度第3回キーボード操作技能認定試験

*慶弔・その他

- 1(月) 函館市年賀会
- 4(水) (財)テクノポリス函館技術振興協会佐藤センター長新年挨拶
JAL仁井函館支店長新年挨拶
エアー北海道(株)北御門社長新年挨拶
(株)ADS棒二森屋店萩野取締役会長新年挨拶
第一印刷(株)板垣代表取締役新年挨拶
朝日生命保険(相)函館支社市場開発担当山本副長新年挨拶
衆議院議員佐藤孝行'96新年交礼会
自由民主党函館支部新年交礼会
龍文堂印刷(株)石田常務取締役新年挨拶
北海道信用保証協会釧路函館支所長新年挨拶
出村勝彦函館市議会議員新年挨拶
(社)函館国際観光協会杉野専務理事新年挨拶
函館青色申告会小柳会長新年挨拶
ホテルJALシティ 函館乾総支配人新年挨拶
日本火災海上保険(株)北海道営業第2部秋山函館支社長新年挨拶
五稜郭タワー(株)日野総務部長新年挨拶
- 8(月) 会頭より事務局年頭挨拶
新都心五稜郭協議会新年例会
函館市医師会金井理事新年挨拶
北海道渡鳥管内商工会連合会大角会長新年挨拶
函館倉庫協会岡本会長新年挨拶
安田火災海上保険(株)永田部長兼函館支社長新年挨拶
(株)澄建築設計事務所澄代表取締役新年挨拶
- 9(火) (協)函館専門店会新年交礼会
- 10(水) 北海道新聞新年交礼会
函館機械金属造船工業協同組合連合会新年交礼会
(株)東芝北海道支社駒井道南営業所長新年挨拶
東興建設(株)相馬函館営業所長新年挨拶
- 11(木) 北海道税理士会函館支部新年交礼会
本所婦人会1月例会(新年会)
(株)ジャックス山根相談役・渡辺会長他表敬訪問
- 12(金) 東洋建設(株)日下函館営業所長新年挨拶
- 13(土) (社)函館青年会議所1996年度新年懇親会
- 15(月) 第48回函館市成人祭式典
函館市鯉亀沢商工会新年交礼会
- 16(火) 函館家具工業協同組合平成8年新年交礼会
- 17(水) (株)東芝上山北海道支社長新年挨拶
五稜郭商店街振興組合新年懇親会
- 18(木) 函館特産食品工業協同組合新年懇親会
東日本フェリー(株)木村函館支店長来所
- 19(金) 三井生命保険(相)生命共済キャンペーン激励式
(協)函館総合卸センター平成8年新年交礼会
- 20(土) 北海道自衛隊退職者雇用協議会函館支部新年会
金田誠一衆議院議員新年の集い
衆議院議員鉢呂吉雄政治活動6周年激励する集い
- 21(日) 第18回初春巴港賑
- 22(月) 函館都心商店街振興組合平成8年度新年懇親会
函館どっこ(株)今村代表取締役社長新年挨拶
- 23(火) ロシア極東国立総合大学函館校ヨールカ祭
函館地方左官業協同組合新年懇親会
函館市亀田商工会平成8年新年交歓会
(社)函館地方法人会新年交礼会
新日本空調(株)橋場代表取締役社長他表敬訪問
東日本フェリー(株)高井代表取締役社長他表敬訪問
JTB 池田函館支店長転任・中村函館支店長新任挨拶
- 24(水) JAL市ノ沢取締役札幌支店長他表敬訪問
- 25(木) (協)十字街商盛会新年懇親会
函館青色申告会新年交礼会
川尻秀之連合後援会平成8年度新年交礼会
第2次中国天津チャーター便第1回発起人会
- 26(金) 北海道佐藤商工労働観光部次長他来所
- 28(日) 本所議員山村幸生氏長男慶君結婚祝賀会
- 29(月) 日本団体生命保険(株)2月期の募集キャンペーン出発式
コンピューター航空デモフライト
北海道新聞坂田函館支社長来所
- 30(火) 北海道通勤用航空推進協議会コンピューター航空シンポジウム
- 31(水) 函館湯の川温泉旅館協同組合新年懇親会
ホクサイテック財団中川副理事長他来所

日本銀行函館支店

地域の景気

金融経済概況12月

1月31日発表

1. 概況

○管内経済をみると、需要面ではなお明暗交錯した状態にあるものの、生産面では水産水準引上げの動きが拡がっている。すなわち、最終需要をみると、個人消費は以前伸び悩み傾向にあり、設備投資も小口・散発的な動きに止まっているが、他方、公共投資では経済対策の効果が始めているほか、住宅投資も高水準で推移、さらに輸出でも円高修正が進む中、広範な業種で受注や引合いの増加がみられている。こうした中で、企業マインドは、リストラや金利低下に伴う企業収益の改善、為替、株式市況等の好転、さらには、先行の公共関連需要への期待から、明るさを取り戻しつつある。

○製造業では、半導体が旺盛なメモリ向け需要に加え、新製品の生産も本格化しつつあり、新規設備の導入等により生産水準をさらに上げているほか、セメントも公共工事を中心とする国内需要の好調からフル生産を継続している。造船では、造船部門、陸上部門とも豊富な受注残を抱え高操業を続けている。

また、漁業機械、製缶機械、合板機械、水産加工機械等では、国内需要の持直しに加え、輸出向けの引合いが増加しており、いずれも高操業持続ないし生産水準を上げる方向にある。

一方、水晶発振器では、海外への生産シフトに加え、国内メーカーとの競合により新規受注が伸び悩んでおり、抑制的な生産を続けている。この間、水産加工品は、乾燥珍味が値上げ前の駆け込み需要の反動減により前年割れとなった一方、生鮮珍味では年末需要の好調から、前年を上回る売上となっている。また、合板は、依然抑制的な生産を継続している。非製造業をみると、12月の市内大型小売店の売上は、主力の冬物衣料や食料品の売上低調や法人を中心とした歳末商戦の不振から、3か月連続して前年を下回った。耐久消費財では、家電販売はパソコンやファックス等の情報家電が好調な一方、冷蔵庫等白物家電は依然低調を続けている。また、12月の新車登録台数は、乗用車が前年を上回ったものの、全体では6か月連続して前年割れとなった。こうした中、12月中の観光動向をみると、宿泊施設等による料金引下げの動きを受けて観光客の入込みが持直していることから、宿泊施設利用客数は前年並みにまで回復している。この間、建設関連では冬場入りにもかかわらず、官公需を中心に受注が増加傾向にある。

○漁業では、近海真イカ漁（漁期6月～12月）は、渡島の不振を主因に水揚げ量、金額とも前年を下回ったままほぼ終漁。また、スケトウ漁（漁期10月～翌2月）は、渡島を中心に水揚げ量こそ不振であった前年を大幅に上回っているものの、魚価の下落から、水揚げ金額は小幅な伸びに止まっている。

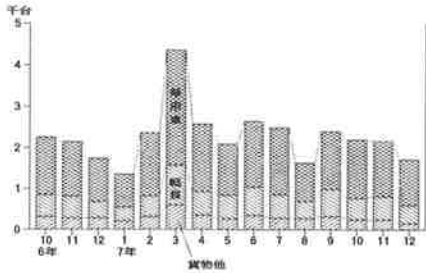
○12月の金融動向をみると、預金は公金預金の増加を主因に堅調な動きを続けたほか、貸出は前年を上回って推移した。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は引続き低下した。

② 新車登録台数

第3四半期の管内新車登録台数は、6,055台で前年同期に比べ1.3%の減少。

車種別では乗用自動車3,880台で同2.5%、軽自動車1,532台で同4.6%とそれぞれ増加しているが、貨物・その他が643台で、同27.5%減少しており、一進一退の状況。

<図-3 新車登録台数>

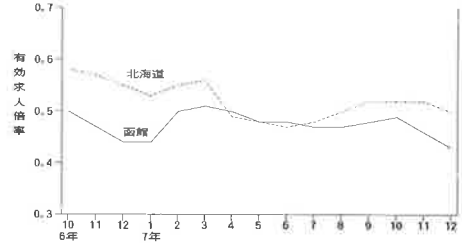


4. 雇用情勢

第3四半期の函館職業安定所管内の雇用情勢は、月平均有効求職者数が7,551人で前年同期に比べ10.1%の増加、月平均有効求人数が3,461人で同6.8%増加し、有効求人倍率は前年同期を0.01ポイント下回る0.46倍となった。また、新規求人数は3,805人で同9.8%増加しているが、新規学卒者を中心として、

引続き雇用状況は低調。(パートの常用分含む)

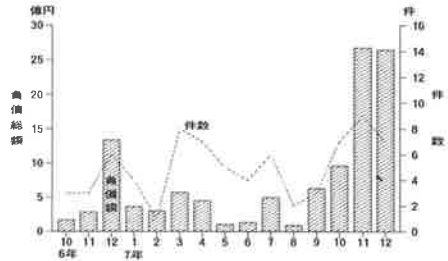
<図-4 雇用情勢>



5. 企業倒産状況

第3四半期の管内企業倒産は、23件で前年同期より11件の増加、負債総額は62億9,000万円で、同250.4%と大幅に増加している。多発傾向に加え、負債額の大型化、連鎖倒産等が目立ってきており、先行きが懸念される。(負債額1,000万円以上、内整理を含む)

<図-5 企業倒産状況>



函館市内、第一種大規模小売店舗売上高<10店>

(平成7年12月)

品名	売上高 (千円)	対前月比 (%)	対前年同月比 (%)
衣料品	3,406,661	116.5	93.1
身の回り品	927,966	146.5	87.5
雑貨	1,114,112	156.9	108.8
家庭用品	826,293	131.8	90.7
食料品	3,385,773	210.8	94.9
食堂・喫茶	173,671	124.3	94.8
サービス	74,781	109.8	97.6
その他	773,835	144.5	92.2
総計	10,683,092	147.5	94.4

<10店> 棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ダイエー五稜郭、
 テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ダイエー湯川店の各店

統計資料